

学校法人 金沢医科大学 平成 22 年度決算

学校法人金沢医科大学の平成 22 年度決算が、5 月 30 日（月）開催の第 214 回理事会及び第 113 回評議員会において承認されました。その概要及び収支等の状況は次のとおりです。

1. 概 要

私学を取り巻く厳しい経営環境が続く中、平成 22 年度は、グランドデザイン事業（大学施設再整備計画）の最初の事業として新アトミーセンターを建設いたしました。同時に、グランドデザイン事業に備えるための資金確保についても予定額の積立てを行いました。また、受験生の確保や医師国家試験の合格者数及び合格率の向上につながる教育、研究事業を実施し、病院部門では、看護師不足対策や就業環境改善を行いました。

2. 消費収支計算書の状況

【主な収入】

(1) 学生生徒等納付金

看護学部生の増加等により、前年比 1 億 6 千 1 百万円増の 49 億 6 千 4 百万円となりました。学生数は、医学部生 672 名、大学院生 72 名、看護学部生 256 名の合計 1,000 名です。

(2) 寄付金

寄付金総額は、前年比 7 千 2 百万円増の 6 億 3 千 1 百万円となりました。

(3) 補助金

補助金総額は、前年比 3 億 1 百万円減の 11 億 4 千 8 百万円となりました。

うち、私立大学等経常費補助金は 9 億 4 千 6 百万円、文部科学省研究装置設備補助金は 4 千 1 百万円となりました。また、NICU 整備事業に係る補助金は約 3 千 8 百万円でした。

(4) 医療収入

医療収入総額は、前年比 7 億 7 千 1 百万円増の 182 億 7 千 1 百万円となりました。

入院収入は、病床利用率が 83.9%と前年比 0.1 ポイント減少しましたが、診療単価が前年比 4.9%の増加となったことなどにより、前年比 6 億 3 千 2 百万円増の 136 億 5 千 2 百万円となりました。

一方、外来収入は、外来延患者数が 1.6%増加し、診療単価が前年比 1.7%の増加となったことなどにより、前年比 1 億 3 千 9 百万円増の 46 億 1 千 9 百万円となりました。

なお、医療収入の帰属収入に占める割合は 71.1%（前年度 70.0%）となりました。

【主な費用】

(1) 人件費

人件費総額は、前年比 2 億 1 千 7 百万円増となる 121 億 5 千万円となりました。うち、教員人件費は、前年比 2 千 6 百万円増の 36 億 8 千 8 百万円、職員人件費は平成 22 年度問題対応のための看護師確保等により、前年比 1 億 3 千 1 百万円増の 76 億 3 千 1 百万円、役員報酬はほぼ前年同額の 8 千 8 百万円、退職給与引当金繰入額及び退職金は、前年比 6 千 2 百万円増の 7 億 4 千 3 百万円となりました。退職金が増えたのは、定年間近の任意退職者や任期満了による役員の退職金があったためです。

なお、人件費の帰属収入に占める割合は 47.3%（前年度 47.7%）となりました。

(2) 教育研究経費

前年比 5 百万円増の 16 億円となり、引き続き教育研究の充実を図りました。

ここには、新アナトミーセンターの消耗備品費やクラブハウスの改修撤去費、橘会館の解体費用及び病院本館 5 階の学生自習室移転経費などが含まれています。

(3) 医療経費

前年比 5 千 4 百万円減の 84 億 6 千 2 百万円となりました。医療収入の大幅増収に対して、薬品費が 4 千万円の減、医療材料費が 3 千 6 百万円の減となりました。これは、薬価が 5.8% 下落したことに加え、院外処方率のアップやジェネリック薬の採用など薬品材料費のコストダウンに努力したことが要因となっています。

なお、医療経費の医療収入に占める割合は 46.3% (前年度 48.7%)、また、帰属収入に占める割合は 33.0% (同 34.0%) となりました。

(4) 減価償却額及び処分差額等

減価償却額及び資産処分差額の合計額は、前年比 6 千 3 百万円増の 27 億 6 百万円となりました。

この結果、帰属収入の部合計 256 億 8 千 1 百万円から、消費支出の部の合計 (有価証券評価差額を除く) 253 億 9 千 8 百万円を差引いた収支差額は、前年比 4 億 4 千 7 百万円増となる 2 億 8 千 3 百万円の収入超過となりました。

なお、平成 20 年 9 月のリーマンショック以来、世界経済、金融機関等の混乱が続いていますが、本年度はさらに円高が進み、有価証券評価差額は 13 億 9 千 3 百万円となりました。

消費収支計算書

(自) 平成 22 年 4 月 1 日

(至) 平成 23 年 3 月 31 日

(単位：百万円)

消費収入の部			消費支出の部		
科目	金額	前年比	科目	金額	前年比
学生生徒等納付金	4,964	161	人件費	12,150	217
手数料	159	20	教育研究経費	1,600	5
寄付金	631	72	医療経費	8,462	54
補助金	1,148	301	管理経費	479	11
資産運用収入	150	69	借入金等利息	1	1
事業収入	258	26	減価償却額及び	2,706	63
医療収入	18,271	771	資産処分差額等		
雑収入	100	14			
帰属収入合計	25,681	666	消費支出の部合計	25,398	219
			(収支差額)	(283)	(447)
基本金組入額	839	272	有価証券評価差額	1,393	1,133
消費収入の部合計	24,842	938	消費収支差額	1,949	414

(注) は計算書式上のマイナス表示、 は比較上のマイナスを表示 (以下同じ)

前年比は平成 21 年度決算との比較です。

3. 資金収支計算書の状況

【主な資金収入・支出】

消費収支計算書で説明した項目については割愛させていただきます。

(1) 借入金等収入

期中の運転資金として銀行から10億円を借入れしました。

また、教育振興資金（学校債）を募集し、4億4百万円の資金調達を行いました。

(2) 借入金等返済支出

期中に借入れた短期借入金10億円を返済しました。

また、学校債の定期償還及び繰上償還等で、4億8千2百万円の償還を実施しました。

(3) 施設・設備関係支出

施設関係では、新アナトミーセンター建設工事に4億3千2百万円、特別高圧2回線化受電工事に2億1百万円、クラブハウス改修工事に4千3百万円ほかで、合計8億5千3百万円を支出しました。

設備関係では、乳房用X線撮影装置7千7百万円、3次元画像システム4千9百万円、X線CT撮影装置4千8百万円、循環器超音波診断装置3千9百万円（うち、補助金交付額1千9百万円）、薬剤管理システム3千3百万円ほかで、合計7億3千4百万円を支出しました。

資金収支計算書

（自）平成22年4月1日

（至）平成23年3月31日

（単位：百万円）

収入の部			支出の部		
科目	金額	前年比	科目	金額	前年比
学生生徒等納付金収入	4,964	161	人件費支出	12,194	355
手数料収入	159	20	教育研究経費支出	1,601	6
寄付金収入	618	65	医療経費支出	8,455	29
補助金収入	1,148	301	管理経費支出	479	11
資産運用収入	150	69	借入金等利息支出	1	1
事業収入	258	26	借入金等返済支出	1,482	79
医療収入	18,271	771	施設関係支出	853	316
雑収入	100	14	設備関係支出	734	98
借入金等収入	1,404	54	資産運用支出	741	514
前受金収入	3,104	387	その他の支出	2,899	31
その他の収入	3,557	476			
資金収入調整勘定	6,875	35	資金支出調整勘定	2,676	252
前年度繰越支払資金	4,128	128	次年度繰越支払資金	4,223	95
収入の部合計	30,986	243	支出の部合計	30,986	243

（注） は計算書式上のマイナス表示、 は比較上のマイナスを表示（以下同じ）、
前年比は平成21年度決算との比較です。

(4) 資産運用支出

グランドデザイン事業に対する財源を確保するため施設拡充引当特定資産に7億円を計画どおり積立てました。

また、金沢医科大学氷見市民病院への元入金として4千1百万円を繰り入れました。

以上の資金収支計算の結果、平成22年度の次年度繰越支払資金（手持運転資金）は前年比9千5百万円増となる42億2千3百万円となりました。

4. 貸借対照表の状況

【主な増減】

(1) 資産の部

資産総額は、前年比13億4千5百万円減の538億1千3百万円となりました。

これは、建物ほかの減価償却、減価償却引当特定資産の評価換えによるものです。

収益事業元入金については、金沢医科大学氷見市民病院の運転資金として新たに4千1百万円を繰り入れました。

長期貸付金は医学部生、看護学部生及び臨床研修医への奨学貸付金で、4億6千4百万円となりました。

退職給与引当特定資産は、前年同額の61億3千8百万円で、これは、退職給与引当金期末残高の81.1%に相当します。

減価償却引当特定資産は、仕組債の評価換えにより前年比13億9千3百万円減の30億9千6百万円となりました。

施設拡充引当特定資産は、7億円をグランドデザイン事業に積立てました。

流動資産のうち、現金預金は9千5百万円増の42億2千3百万円となりました。

(2) 負債の部

負債総額は、前年比2億3千5百万円減の175億6千8百万円となりました。

退職給与引当金は、取崩しと繰入れを行った結果、前年比4千7百万円減の75億6千6百万円となりました。

(3) 正味財産は、前年比11億1千万円減の362億4千5百万円となりました。この結果、資産総額に対する正味財産の割合は67.4%となり、前年度より0.3ポイント減少しました。

なお、情報公開の一環として、平成22年度財務関係書類（財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告書及び監査報告書）を本学のホームページ上に掲載しています。

（<http://www.kanazawa-med.ac.jp> 「事業報告及び決算について」）

貸借対照表

平成 23 年 3 月 31 日現在

(単位：百万円)

資産の部			負債の部		
科目	金額	前年比	科目	金額	前年比
固定資産	46,050	1,589	固定負債	11,095	123
土地	3,206	0	学校債	3,529	76
建物、構築物他	22,901	898	退職給与引当金	7,566	47
教育研究用機器備品他	6,916	203	流動負債	6,473	112
収益事業元入金	679	41	学校債	375	2
長期貸付金	464	164	未払金	2,655	231
退職給与引当特定資産	6,138	0	前受金他	3,443	341
減価償却引当特定資産	3,096	1,393			
施設拡充引当特定資産	1,700	700	負債の部合計	17,568	235
海外交流引当特定資産	500	0			
医学部奨学事業特定資産	400	0	正味財産の部		
臨床研修奨学事業特定資産	50	0	科目	金額	前年比
流動資産	7,763	244	基本金	65,403	802
現金預金	4,223	95	消費収支差額	29,158	1,912
未収入金	3,378	176			
貯蔵品他	162	27	正味財産の部合計	36,245	1,110
資産の部合計	53,813	1,345	負債の部及び正味財産の部合計	53,813	1,345

(注) 減価償却額の累計額は 33,328 百万円、徴収不能引当金の合計額は 17 百万円です。

退職給与引当金の額は、期末要支給額 7,566 百万円の 100%を計上しています。

5. 金沢医科大学氷見市民病院の状況

(1) 損益計算書

医業収益 42 億 5 百万円に対し医業費用が 45 億 8 百万円で、差引医業収益は 3 億 3 百万円の支出超過となり、医業外収益 3 億 6 千 5 百万円を含めた当期経常利益は 6 千 2 百万円の収入超過となりました。

医業収益のうち、入院収益は 25 億 1 千 3 百万円、外来収益は 16 億 8 千 3 百万円となりました。

医業費用のうち、医薬品費や医療材料費等の材料費が 13 億 3 千 3 百万円、給与費が 23 億 8 千 1 百万円、委託費が 4 億 3 千 4 百万円、設備関係費が 7 千 5 百万円、その他の経費が 2 億 5 百万円、氷見市への指定管理者負担金が 8 千万円となりました。

医業外収益は、寄付金収益で 8 百万円、氷見市からの交付金 3 億 4 千 8 百万円を含めた補助金収益は 3 億 5 千 4 百万円となりました。

(2) 貸借対照表

資産総額は 11 億 3 千 7 百万円、負債総額は 4 億 9 千 9 百万円、純資産は 6 億 3 千 8 百万円となりました。

流動資産は 10 億 9 千 3 百万円となりました。

うち、現金預金は 7 百万円、未収入金は 10 億 2 千 1 百万円、貯蔵品は 6 千 3 百万円となりました。

流動負債は 4 億 2 千 4 百万円となりました。

うち、未払金は 2 億 5 千 9 百万円、預り金は 3 千 9 百万円、賞与引当金は 1 億 2 千 6 百万円となりました。

固定負債は退職給付引当金で、7 千 5 百万円となりました。

純資産のうち大会計からの収益事業元入金は 6 億 7 千 9 百万円となりました。

(経理管財部 大野木辰也記)

金沢医科大学氷見市民病院 損益計算書

(自)平成22年 4月 1日
(至)平成23年 3月31日

(損益計算書)		(単位:百万円)	
科 目	決算額	科 目	決算額
医業収益	4,205	医業費用	4,508
入院収益	2,513	材料費	1,333
外来収益	1,683	給与費	2,381
受託事業収益	2	委託費	434
施設設備利用収益	7	設備関係費	75
		経費	205
		指定管理者負担金	80
		医 業 利 益	303
医業外収益	365	医業外費用	0
寄付金収益	8		
補助金収益	354		
雑益	3	経 常 利 益	62

金沢医科大学氷見市民病院 貸借対照表

平成23年3月31日現在

(貸借対照表)		(単位:百万円)	
科 目	決算額	科 目	決算額
流動資産	1,093	流動負債	424
現金及び預金	7	未払金	259
未収入金	1,021	預り金	39
徴収不能引当金	6	賞与引当金	126
貯蔵品	63	その他	0
その他	8	固定負債	75
固定資産	44	退職給付引当金	75
工具器具備品	44	負債の部合計	499
		純資産	638
		元入金	679
		利益剰余金	41
		純資産の部合計	638
資産の部合計	1,137	負債・純資産合計	1,137